



コイノボリ大火写真 大正10(1921)年 当館蔵

関連行事 ※新型コロナウイルス感染拡大状況により、延期・中止となる場合がございます。ご了承ください。

[展示解説会]

内容:担当学芸員がスライドを用いて展示の見どころを解説します。※展示室への入場はありません

日時:5月2日(日) 11:00~11:40、14:00~14:40
7月4日(日) 11:00~11:40、14:00~14:40

対象:一般
定員:25名(先着順)
料金:無料
申込:不要 ※直接会場へお集まりください

[歴史見学会]

「旧市街をあるく〜コイノボリ大火ゆかりの地めぐり〜」
内容:コイノボリ大火にまつわる場所(駅前〜新川通り周辺)を徒歩で巡ります。

日時:5月29日(土) 13:00~15:00

対象:一般
定員:25名(先着順)
料金:無料
持ち物:筆記用具、歩きやすい服装
申込:5月7日(金)から電話受付

[ミニ纏(まとい)をつくってみよう]

内容:消防道具のひとつである纏をペーパークラフトで作ります。

日時:5月23日(日) 14:00~15:30

対象:小学4年生以上
定員:20名(先着順)
料金:無料
申込:5月1日(土)から電話受付

[古文書解説講座 中級編(全2回)]

内容:コイノボリ大火に関する古文書を読みみます。

日時:6月26日(土)、6月27日(日) 13:30~15:30

対象:高校生~一般
定員:30名(先着順)
料金:無料
持ち物:筆記用具
申込:6月1日(火)から電話受付

[こども消防体験]

内容:放水体験と水消火器放射体験を行います。
講師:苫小牧市消防本部

日時:7月3日(土) 10:00~11:00

対象:小学生以下(小学校低学年以下は要保護者同伴)
定員:30名(先着順)
料金:無料
持ち物:ぬれてもいい服装
申込:6月8日(火)から電話受付

企画展
コイノボリ大火と
苫小牧消防史

大正10(1921)年5月1日に苫小牧町(現在の太町三条通)で発生した火災は、町の中心部3分の1を焼き尽くしました。季節柄、家々に掲げられたコイノボリに火が燃え移ったことにちなみ、この火災は「コイノボリ大火」と呼ばれています。

本展は、苫小牧市における最大の火災事故として語りつがれているコイノボリ大火から100年の節目に開催いたします。

コイノボリ大火と明治時代から現在までの苫小牧の消防制度の変遷に焦点をあて、災害への向き合い方、まちの発展の歴史への理解を深める機会とします。



纏(まとい)
大正10(1921)年 当館蔵



(左から)小澤式瓦斯噴筒パンフレット 大正時代 当館蔵
大正拾年五月一日大火焼失器具被服調 大正10(1921)年 当館蔵
報告綴 大正9~12(1920~1923)年 当館蔵



消防筒(とびぐち) 明治中期 当館蔵

ハンドベル
昭和20(1945)年 当館蔵



消防刺子(裏地)
昭和34(1959)年 当館蔵

同時開催 ● 収蔵品展「苫小牧ゆかりの書 蔵出し展」
● 中庭展示 vol.16「武田浩志 TAKEDA system vol.10」



アクセス

- バス 苫小牧駅南口より、のりば①から「24番」「30番」「札幌駅前行」「郊外線(静内行・平取行)」、のりば②から「21番」、のりば③から「13番」「14番」に乗り、「出光カルチャーパーク」で下車(所要時間5分、料金210円) ※下車後徒歩約5分
- 自家用車 国道276号(支笏湖通)と国道36号の交差点(「苫小牧信用金庫中野支店」かど)を港方向へ曲がり、交差点の次の信号を右折。出光カルチャーパーク内に無料駐車場(約50台駐車可)があります。

Tomakomai City Museum
苫小牧市美術博物館

[愛称:あみゆー]

〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目9番7号
TEL 0144-35-2550・FAX 0144-34-0408
<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan>
<http://www.facebook.com/tomakomai.museum>
http://twitter.com/tomakomai_amyu